
ナミダ のち ハレ

ミズキシホ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ナミダ のち ハレ

【Nコード】

N5522C

【作者名】

ミズキシホ

【あらすじ】

素敵な青い空を見かけたら、幸せなキモチになりませんか？

ボクはカモメ。
ハトじゃない。

あんな野暮な服で街に出るなんて、
ボクには出来ない。

あの色遣いといったら！
実に気の毒で仕方ない。

まあ、他鳥のことはどうでもいいや。

ボクは、
お日様が好きだ。

晴れた日が好きだ。

晴れた日の、
空の色も、
海の色も、
風の香りも、
みんな好きだ。

特に、
晴れた日の空の色。

あれはいいね！

ある日、

ボクは空の絵を描こうと思った。

その日の空の色は、

すっごくいい色だったから、
それを絵に描こうと思った。
残しておきたかったんだ。

絵に描き留めておいたら、
いつでも思い出せるだろ？
その空の色を。

そりゃーもう、
マブい色だったんだぜ。

だから描こうと思った。

さて、
描き始めてみると、
すぐにボクは困っちゃった。

だって、
ボクの絵の具セットの中にも、
100色セットの色鉛筆の中にも、
あのマブい色はなかったんだ。

これでもない、
あれでもない、

もうちょっと白を混ぜたらどうだろう。

いや、ちがうな。

黄色かな？

ちがうちがう。

ちがうんだ！

ボクはもう、

ほんとと困り果てちゃったよ。

もういいや。

あきらめかけたボクに、
フト名案が浮かんだ。

スケッチブックの、
白い紙の上に、
鏡をおいてみたんだ。

ホラ！

あの空の絵を描いたみたいじゃないか！

ボクはすっかり満足したもんだ。

ずっと眺めてた。

そりゃーもう、ご満悦さ！
ずっと眺めてた。

ウキウキで。

口笛なんか吹いちゃったりしてさ！

そうやってどれくらいたっただろう。

眺めてるうちに、
眠っちゃったんだね。

ハッと気づいたら、
あの空の色は、
すっかり変わってしまった。

いまの色もきれいだけど、
さっきのあの色じゃない。

もうあの色は見れないな。
もう二度と。

お日様も、
帰っちゃった。

あーあ。

ボクはすっかり悲しくなっちゃったんだ。

泣きなくなるくらい、
悲しかった。

実際、
恥ずかしいけど、
シクシク泣いたよ、少しだけ。

でも、
思いついたんだ。

ボクがあのを探しにいけばいいんだ！

ボクはカモメ。

こう見えても、

飛べるんだぜ、ボクは！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5522c/>

ナミダ のち ハレ

2011年1月27日08時18分発行